

**スマホ1つで自動ドア、エレベーター、ロボットが連携！
荷物を自室まで自動配送する宅配業務支援の実証実験を実施します！**

FUKUOKA Smart EAST 推進コンソーシアム（福岡市、九州大学、福岡地域戦略推進協議会、独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構））は、先進的なまちづくりを目指す「Fukuoka Smart East」の一環として、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ CCS、オプテックス株式会社、Netsdar Robot Solutions 株式会社、日本オーチス・エレベータ株式会社（以下4社共同体）と連携し、ロボットを活用したスマートエントランスシステムの実証実験をUR賃貸住宅で実施します。

本実証では、スマートフォンを活用して荷物を自室まで自動で配送する仕組みを検証します。宅配業界の人手不足や再配達問題等の課題解決にもつながることが期待されています。

日 時：① 令和7年11月5日（水）午後1時30分～午後3時

② 令和7年11月6日（木）午後1時30分～午後3時

場 所：① URアーベイン貝塚駅前32号棟（福岡市東区筥松4-8-32）

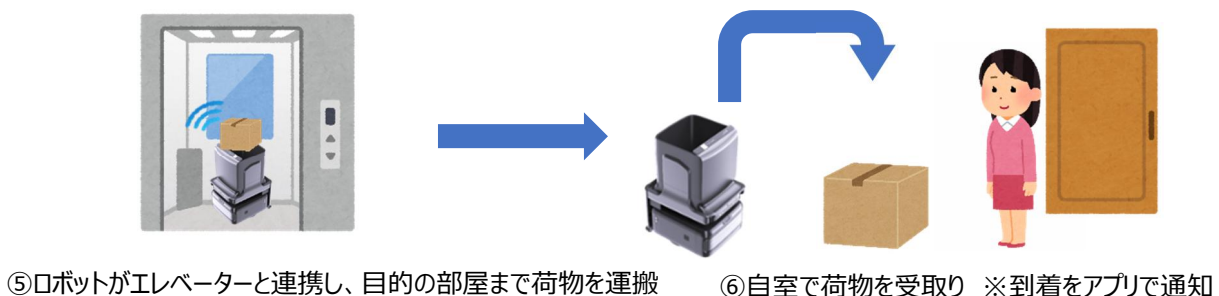
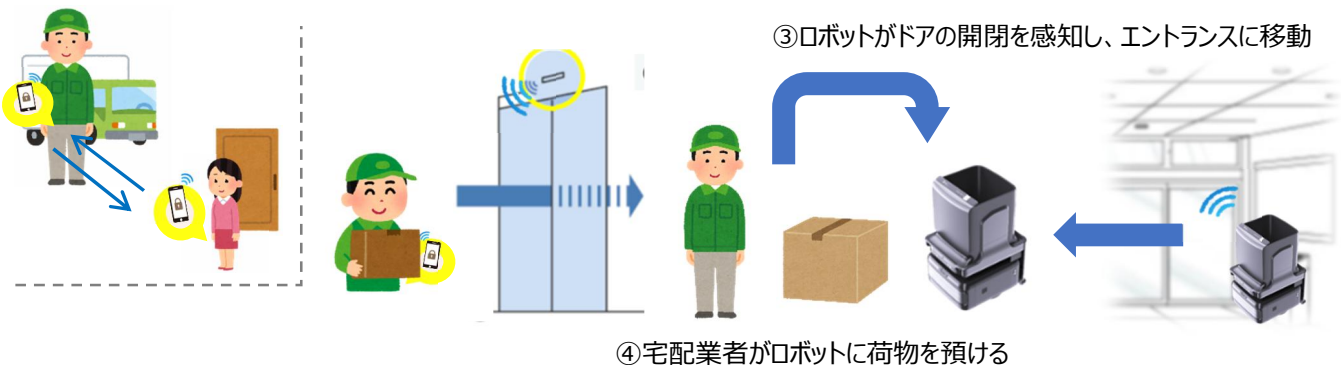
② URアーベインルネス香椎3号棟（福岡市東区香椎団地1-3）

実施主体：4社共同体（代表企業：株式会社エヌ・ティ・ティ・データ CCS）

実施イメージ

① 宅配業者が専用アプリで利用者に解錠承認を依頼

② 解錠承認後、エントランスに近づくと、オートロックがハンズフリーで解錠



<参考：実施場所>

● 11月5日 URアーベイン貝塚駅前（32号棟）



● 11月6日 URアーベインルネス香椎（3号棟）



取材をご希望の方は、10月31日（金）午後3時まで「社名、担当者氏名、参加人数、カメラの有無、連絡先」を下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※当日は、午後1時10分にご集合ください。事前に実証実験の概要説明を行います。

※5日・6日で実施内容が異なります。詳細はご連絡時にご案内いたします。

※駐車場の用意はありませんので、近隣のコインパーキング等をご利用ください。

<参考：FUKUOKA Smart EAST 推進コンソーシアムについて>

UR都市機構は、福岡市、九州大学、福岡地域戦略推進協議会、UR都市機構の4者で構成されるFUKUOKA Smart EAST 推進コンソーシアムに参画しています。

「Fukuoka Smart East」は、少子高齢化など、まちづくりの様々な課題を解決しながら持続的に発展していくため、最先端の技術革新の導入などによる、快適で質の高いライフスタイルと都市空間を創出し、未来に誇れるモデル都市を創造していく福岡市のプロジェクトです。まずはその先駆けとして、箱崎（九州大学箱崎キャンパス跡地）のまちづくりにおいて取り組みを行っています。

本コンソーシアムでは、Smart East PoC Program を通した先進技術の実証実験支援や、開発機運の醸成・認知の向上を目的としたPR活動などを実施しています。

【お問い合わせ先】

○取材申し込み先

「Fukuoka Smart East」の取り組みに関すること

FUKUOKA Smart EAST 推進コンソーシアム事務局（福岡地域戦略推進協議会内）

担当：柚木、磯村 TEL：092-710-7739

Mail：yuzuki@fukuoka-dc.jpn.com

○「スマートエントランスシステム」に関すること

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ CSS（4社共同体代表企業）

ビジネスソリューション事業本部 デジタル・テクノロジー事業部 第1開発部

担当：須子 TEL：03-5782-9461

Mail：contact.sf-portal@hml.nttdata-ccs.co.jp

○その他

UR都市機構 九州支社

総務部 総務・法務課（報道担当） TEL：092-722-1004

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。